

ディーゴ ガイド



2026.8.31-9.6

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(1〜3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

礼拝メッセージフィードバック

＜今日の聖書箇所は…＞

①神のみこころは？(信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど)

②どんな思いになりましたか？(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか？(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか)

④この世にあって何を実践しますか？

セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様をさがめます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディボーションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと？
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか？(または誉めたいですか？) 1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか？
- ④互いの必要のために祈りましょう。

48:23 なお、残りの部族は、東側から西側までがベニヤミンの分。
48:24 ベニヤミンの地域に接して、東側から西側までがシメオンの分。
48:25 シメオンの地域に接して、東側から西側までがイッサカルに分。
48:26 イッサカルに接して、東側から西側までがゼブルンの分。
48:27 ゼブルンの地域に接して、東側から西側までがガドの分。
48:28 その境界線は、ガドの地域の南側を延び、タマルからメリパテ・カデシュの水、さらにエジプト川に沿って大海に至る。
48:29 以上が、あなたがたがイスラエルの部族ごとに、相続地としてくじで分ける土地であり、以上が彼らの割り当て地である——
【神】である主のことば。
48:30 町の出口は次のとおりである。北側は四千五百キュビトの長さで、
48:31 町の門にはイスラエルの部族の名がつけられている。北側の三つの門は、ルベンの門一つ、ユダの門一つ、レビの門一つ。
48:32 東側も四千五百キュビトで、三つの門がある。ヨセフの門一つ、ベニヤミンの門一つ、ダン門一つ。
48:33 南側も四千五百キュビトの長さで、三つの門がある。シメオンの門一つ、イッサカル門一つ、ゼブルンの門一つ。
48:34 西側も四千五百キュビトで、三つの門がある。ガドの門一つ、アシェル門一つ、ナフタリの門一つ。
48:35 町の周囲は一万八千キュビト。この町の名は、その日から『【主】はそこにおられ

る』となる。」

「この町の名は、その日から『【主】はそこにおられる』となる。」とあります。割り当て地の名が、そのような主の臨在を表すということは、主がその支配者であられるということです。主から与えられたらそれでは自分のものというわけではありません。

私たちは主に祈り、従い、求めて、主からいただきます。そして感謝し、受けるでしょう。しかしそれで主が必要なくなったわけではありません。頂いたものの支配者は主なのです。そのものを活かして用いさせるのは主です、その道で成功を与えて下さるのは主です。

主から与えられたものを、今一度「主がその支配者です」と、信仰を表しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



➤ 1日 火曜

詩篇

119:1 幸いなことよ全き道を行く人々

【主】のみおしえに歩む人々。

119:2 幸いなことよ主のさとしを守り心を尽くして主を求める人々。

119:3 まことに彼らは不正を行わず主の道を歩みます。

119:4 あなたは戒めを仰せつけられました。それらを堅く守るように。

119:5 どうか私の道が堅くされますように。あなたのおきてを守るために。

119:6 そうすればあなたのすべての仰せを見て私は恥じることがありません。

119:7 あなたの義のさばきを学ぶとき私は直ぐな心であなたに感謝します。

119:8 私はあなたのおきてを守ります。どうか私を見捨てないでください。

119:9 どのようにして若い人は自分の道を清く保つことができるでしょうか。あなたのみことばのとおり道を守ることです。

119:10 私は心を尽くしてあなたを求めています。どうかあなたの仰せから私が迷い出ないようにしてください。

119:11 私はあなたのみことばを心に蓄えます。あなたの前に罪ある者とならないために。

119:12 【主】よあなたはほむべき方。あなたのおきてを私に教えてください。

119:13 私はこの唇で語ります。あなたの御心のさばきすべてを。

119:14 私はあなたのさとしの道をどんな宝よりも楽しんでます。

119:15 私はあなたの戒めに思いを潜めあなたの道に私の目を留めます。

119:16 私はあなたのおきてを喜びとしあなた



のみことばを忘れません。

ヘブル語の文字はアレフ、ベースから始まってタウで終わりますが、この章は8節づつの始まりの文字がこの順番になっています。詩として覚え易いようにということだと考えられます。私たちもみことばを覚えましょう。それは何となく知っているのと違い、力強い確証になります。

主を讃えるときに、単なる良いことが与えられるからというのではなく、主が正しい方であることを讃えることが重要です。正しい主であるからこそ、私たちは安心できるのです。そうすると「見捨てないでください」というような謙遜なことが出てきます。

そしてそのためには「あなた（主）のみことば」がなくてはなりません。いつも主のこことばを「心にたくわえ」ましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



2日 水曜

詩篇

119:17 あなたのしもべに豊かに報い私を生かし私があなたのみことばを守るようにしてください。

119:18 私の目を開いてください。私が目を留めるようにしてください。あなたのみおしえのうちに奇しいことに。

119:19 私は地では旅人です。あなたの仰せを私に隠さないでください。

119:20 いつのときもあなたのさばきを慕い求めて私のたましいは押しつぶされるほどです。

119:21 あなたはあなたの仰せから迷い出る高ぶる者のろわれるべき者をおとがめになります。

119:22 私からそしりと蔑みを取り去ってください。私はあなたのさとしを守っているからです。

119:23 たとえ君主たちが座して私に敵対して語り合ってもこのしもべはあなたのおきてに思いを潜めます。

119:24 あなたのさとしこそ私の喜び私の助言者です。

119:25 私のたましいはちに打ち伏しています。みことばのとおり私を生かしてください。

119:26 私は自分の道を申し述べました。するとあなたは私に答えてくださいました。どうかあなたのおきてを私に教えてください。

119:27 あなたの戒めの道を私に悟らせてください。私があなたの奇しいみわざを語り伝えることができるように。

119:28 私のたましいは悲しみのために溶け去ります。みことばのとおり私を強めてください。



119:29 私から偽りの道を取り除いてください。みおしえをもって私をあわれんでください。

119:30 私は真実の道を選び取りあなたの定めを自らの前に置きました。

119:31 私はあなたのさとしに固くすがります。【主】よどうか私に恥を見させないでください。

119:32 私はあなたの仰せの道を走ります。あなたが私の心を広くしてくださるからです。

神を讃えるのは、順境のときだけではありません。「君主たちが座して、私に敵対して」いるようなときにこそ、神へのたたえが重要です。そのようなときにも神は良いお方なのかどうかということです。そのような神を知っているかどうかです。私たちも逆境のときこそ主を讃えましょう。そして力を受けましょう。それには「みおしえのうちに奇しいことに目を留める」ことが必要です。

また「たましいは、ちに伏して」いるようなとき、回復や元氣や勝利を求めることは誰でもするでしょうが、重要なのは「あなた（神）のおきてを」教えていただくことです。人間は近視眼的なので、そういうときでもないとなかなか神のおきてを求めません。そういうときはチャンスなのです。それを生かして、いつまでも続く祝福をいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



3日 木曜

詩篇

119:33 【主】よあなたのおきての道を教えてください。そうすれば私はそれを終わりにまで守ります。

119:34 私に悟らせてください。私があなたのみおしえから目を離さず心を尽くしてそれを守るために。

119:35 私にあなたの仰せの道を踏み行かせてください。私はその道を喜んでいきますから。

119:36 私の心をあなたのさとしに傾かせ不正な利得に傾かないようにしてください。

119:37 むなしいものを見ないように私の目をそらせあなたの道に私を生かしてください。

119:38 あなたのしもべへの仰せのことばが成り私があなたを恐れるようにしてください。

119:39 私がおびえているそしりを取り去ってください。あなたのさばきはすぐれて良いからです。

119:40 ご覧ください。私はあなたの戒めを慕っています。あなたの義のわざにより私を生かしてください。

119:41 【主】よあなたの恵みが私にもたられますように。あなたの救いがみことばのとおり。

119:42 そうすれば私をそしる者に対して言い返すことができます。私はあなたのみことばに信頼していますから。

119:43 私の口から真理のみことばを取り去ってしまわないでください。私はあなたのさばきを待ち望んでいるのです。

119:44 こうして私はあなたのみおしえをいつもとこしえまでも守ります。

119:45 そうして私は広やかな所に歩いて行き



ます。あなたの戒めを私が求めているからです。

119:46 私はあなたのさとしを王たちの前で述べしかも恥を見ることはありません。

119:47 私はあなたの仰せを喜びます。それを私は愛します。

119:48 私は愛するあなたの仰せを求めて両手を上げあなたのおきてに思いを潜めます。

みことばを守ることができるように、神様に求めています。私たちが主に従うこともまた主の力によるのです。自分の力に頼らない、肉の力に頼らないとはそういうことです。

常に神様に求めましょう。愛すること、正しく生きること、寛容であること、積極的であること、モチベーションが高められること、穏やかであることなどなど...。自分の性格と思えるようなことでも、それは主から来ています。それさえも主に求めましょう。みことばを守ることができるように、神様に求めています。私たちが主に従うこともまた主の力によるのです。自分の力に頼らない、肉の力に頼らないとはそういうことです。

常に神様に求めましょう。愛すること、正しく生きること、寛容であること、積極的であること、モチベーションが高められること、穏やかであることなどなど...。自分の性格と思えるようなことでも、それは主から来ています。それさえも主に求めましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



4日 金曜

詩篇

119:49 どうかあなたのしもべへのみことばを心に留めてください。あなたは私がそれを待ち望むようになさいました。

119:50 これこそ悩みのときの私の慰め。まことにあなたのみことばは私を生かします。

119:51 高ぶる者はひどく私を嘲ります。しかし私はあなたのみおしえからそれません。

119:52 【主】よ私はあなたのとこしえからのさばきを心に留め慰めを得ます。

119:53 悪しき者あなたのみおしえを捨てる者のゆえに激しい怒りが私をとらえます。

119:54 あなたのおきては私の旅の家で私の歌となりました。

119:55 【主】よ夜にはあなたの御名を思い起こしあなたのみおしえを守ります。

119:56 これこそ私のもの。私があなたの戒めを守っているからです。

119:57 【主】は私への割り当てです。私はあなたのみことばを守ると申し上げました。

119:58 私は心を尽くしてあなたに乞い求めます。みことばのとおり私をあわれんでください。

119:59 私は自分の道を顧みてあなたのさとしの方へ足の向きを変えました。

119:60 私はすぐためらわずにあなたの仰せを守りました。

119:61 悪しき者の綱が私に巻き付いてもあなたのみおしえを私は忘れませんでした。

119:62 真夜中に私は起きてあなたに感謝します。あなたの正しいさばきのゆえに。

119:63 私はあなたを恐れるすべての人あなたの戒めを守る人たちの仲間です。

119:64 【主】よ地はあなたの恵みに満ちてい



ます。あなたのおきてを私に教えてください。

「119:61 悪しき者の綱が私に巻き付いてもあなたのみおしえを私は忘れませんでした。」とあります。それまでは、敵に苦しめられるとの訴えですが、ここで主のことばへの信頼を明らかにしています。

ここに信仰のある者の希望があります。苦しいときこそ、「あなたのおきてを教えてください」と、主に求めましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



5日 土曜

詩篇



119:65 【主】よあなたはみことばのとおりにあなたのしもべに良くしてくださいました。
119:66 良い判断と知識を私に教えてください。
私はあなたの仰せを信じています。
119:67 苦しみにあう前には私は迷い出ていました。しかし今はあなたのみことばを守ります。
119:68 あなたはいつくしみ深く良くしてくださいさるお方です。どうかあなたのおきてを私に教えてください。
119:69 高ぶる者は私を偽りで塗り固めました。が私は心を尽くしてあなたの戒めを守ります。
119:70 彼らの心は脂肪のように鈍感です。しかし私はあなたのみおしえを喜んでいます。
119:71 苦しみにあったことは私にとって幸せでした。それにより私はあなたのおきてを学びました。
119:72 あなたの御口のみおしえは私にとって幾千もの金銀にまさります。

「119:65 【主】よあなたはみことばのとおりにあなたのしもべに良くしてくださいました。」とあります。主へのにことばの信頼とともに、過去に主によって助けられたその事実を思い起こしているのです。

私たちも主の恵みを思い出しましょう。祈りによって、忘れていたことも、また恵みと気付かなかったことも教えていただきましょう。それこそが信仰の力になります。主のみわさが与えられる入口なのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



119:73 あなたの御手が私を造り私を整えてくださいました。どうか私に悟らせ私があなたの仰せを学ぶようにしてください。

119:74 あなたを恐れる人々は私を見て喜ぶでしょう。私がいまことを待ち望んでいるからです。

119:75 【主】よ私は知っています。あなたのさばきが正しいこととあなたが真実をもって私を苦しめられたことを。

119:76 どうかこのしもべへの約束にしたがってあなたの恵みが私の慰めとなりますように。

119:77 どうかあわれみを私に臨ませ私を生かしてください。あなたのみおしえは私の喜びです。

119:78 どうか高ぶる者が恥を見ますように。彼らは偽りで私を曲げたからです。しかし私はあなたの戒めに思いを潜めます。

119:79 どうかあなたを恐れる人々とあなたのさとしを知る者たちが私のところに帰って来ますように。

119:80 どうかあなたのおきてのうちに私の心が全きものとなりますように。私が恥を見ることのないためです。

119:81 私のたましいはあなたの救いを慕って絶え入るばかりです。私はあなたのみことばを待ち望んでいます。

119:82 私の目はあなたのみことばを慕って絶え入るばかりです。私は言います。「いつあなたは私を慰めてくださるのですか」と。

119:83 たとえ煙の中の皮袋のようになっても私はあなたのおきてを忘れません。

119:84 このしもべの日数はどれだけでしょうか。あなたはいつ私を迫害する者どもにさば

きを行われるのでしょうか。

119:85 高ぶる者は私に対して穴を掘りました。彼らはあなたのみおしえに従わないのです。

119:86 あなたの仰せはことごとく真実です。彼らは偽りで私を迫害します。どうか私を助けてください。

119:87 彼らはこの地上で私を滅ぼそうとしています。しかし私はあなたの戒めを捨てませんでした。

119:88 あなたの恵みによって私を生かしてください。私はあなたの御口のさとしを守ります。

「119:73 あなたの御手が私を造り私を整えてくださいました。どうか私に悟らせ私があなたの仰せを学ぶようにしてください。」とあります。苦難の中で、短絡的に助けだけを求めるのではなく、主からの悟りを求めています。それは助けてくださるのが主ご自身だからです。主に主権があるからです。主の御心こそがなるからです。

それは簡単なことではないかもしれませんが。事実以下のように祈られています。「119:82 私の目はあなたのみことばを慕って絶え入るばかりです。私は言います。「いつあなたは私を慰めてくださるのですか」と。」

なかなか慰めが与えられない状況が続いているということです。私たちは祈ったらすぐに聞かれると思っていないでしょうか。主の時があります。また私たちの従いと信仰の悟りが必要です。主は私たちを金のように純粋なもの、きよいもの、成熟したもの、強いものへと変えようとしておられるからです。主に信頼しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

